

# 高退協ニュース

2月2日、高知城ホ  
ル2F会議室で「勤評  
9人の先生方を偲ぶ会」  
が開かれました。勤評闘  
争から55年。今、安倍政  
権が教育への政治支配を  
強める一方で、集团的自  
衛権を容認し、日本を再  
び戦争をする国に変貌さ  
せようと暴走を続けてい  
る時、あらためて勤評闘  
争の重要な意義が鮮明に  
なってきました。

「偲ぶ会」には、ご  
遺族をはじめ「勤評の  
会」の方々、教職員退  
職三団体（県退協・高  
退協・退婦教）や県教  
組・高教組の現職の仲  
間など関係者60余名  
のみなさん方が参加し  
ました。

1958年、池田・  
ロバートソン会談を受  
けて政府は教育への政  
治介入を強めるため、  
「勤務評定」の実施を  
県教委を通じ強行しよ  
うとしました。これに  
対し、高知県教組・高  
教組は、「6・26全一  
日十割休暇闘争」を契  
機に、「勤評は戦争への  
一里塚」「教え子を再び  
戦場に送るな」を旗印に  
たたかいました。



## 勤評・9人の先生方を偲ぶ会



勝 松 国

同年12月、当時の小林  
日教組委員長、東本善次  
郎高知県教組委員長ら  
32名の組合員が右翼暴  
力集団に襲われ、瀕死の  
重傷を負わされた「仁淀  
村事件」を契機に、国家  
権力が弾圧に乗り出しま  
した。県教委は「団交事  
件」をでっち上げ、当時  
の山原健二郎県教組副委  
員長、石川愛子同法制部

長、叶岡哲高  
等教組書記次  
長、上田栄蔵  
同調査部長、  
藤本幹吉同情  
宣部長、島内  
一夫同高知支  
部書記長、丸  
山嘉兵衛特殊  
教組書記長な  
ど七幹部を逮  
捕し、翌年（  
1958）2  
月、七幹部全  
員を懲戒免職  
処分にするこ  
とにも、勤評  
提出を拒否し  
た県立高校四  
校長を含む小  
中高長14名を  
懲戒免職28名  
の校長を降格処分にする  
など弾圧を強行してきま  
した。

県教組・高教組は県内  
民主勢力と共同し法廷闘  
争、行政訴訟など処分撤  
回闘争を土田嘉平弁護士  
を中心とした弁護団とと  
もに15年にわたりすす  
め、免職19人への免職撤  
回など勝利的和解成立を  
実現し、終結しました。  
勤評闘争は、高知県の民

No. 187  
2014年  
3月4日

発行 協局  
高知高退  
事務務局

〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会  
高知市丸ノ内2丁目1番10  
高知城ホール高教組気付  
連絡先 Tel 088-822-6822  
郵便振替口座〇一六五〇二二一八九三



主勢力の運動発展と政治  
革新運動の歴史に不滅の  
光を放っています。

2008年以来8年ぶ  
りに開かれた「偲ぶ会」  
では、多くの人々が安倍  
政権の暴走を怒り、勤評  
闘争の教訓を共有するこ  
との大切さ、若い人々へ  
伝えることの大切さが強  
調されました。また、こ  
の「偲ぶ会」をもって「勤  
評の会」を解散すること  
が報告され、中根豊作県  
教組委員長の閉会挨拶で  
会を終了しました。



哀悼  
藤原 脩さん  
2月2日逝去されました。  
謹んでご冥福をお祈り申し上  
げます。

### 社会保障を守ろう

小澤 幸次郎

雨上がりの昼休み、高  
知市役所前広場に60人  
が集まり「社会保障制度  
の後退・解体に反対し、  
憲法25条を守ろう」と決  
意を新たにしました。集会で  
は、山岡博明県社保協副  
会長の基調報告に続いて、  
全日本年金者組合高知県  
本部の岡田達明委員長が、  
「年金引下げの不服審査  
請求が、全国で12万50  
00人を超え、高知県で  
も1301人に達した。  
国はさらなる引き下げを  
ねらっており、地方から  
も削減は許さないとの声  
を上げ、運動を強めてい  
きましょう。」と述べまし  
た。そして、集会のあと、



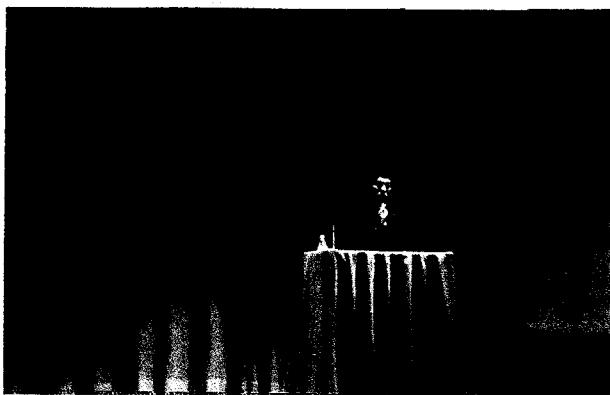
中央公園までデモ行進を  
行いました。初めて集会  
に参加した60代の女性  
は、「庶民の生活をしっか  
り見て、政治をしてほし  
い。」と強く訴えていまし  
た。また、馬詰武書記長  
は、「年金者組合は、安心  
して暮らせる最低保障年  
金の確立に、すべての世  
代の人々と連帯を強め、  
仲間を増やし、安心でき  
る高齢期のために全力を  
あげます。」と決意を述べ  
ました。



# 「建国記念の日」に反対する声

橋元 陽一

今年第48回目を迎えた2月11日の「建国記念の日」に反対するつどいは、160名が参加し、筒井潤実行委員長(県学習協)が集会の意義を訴えるあいさつで始まった。講演は、岡田健一郎氏(高知大人文学部講師)が、「ドイツ憲法を知っていますか。」と題して、「私たちは「ナチスの手口」から何を学ぶべきか」との副題をつけて話された。



内情勢の中で、一九一九年制定されたワイマール憲法のもとで、16州の連邦国家ドイツが誕生し、ナチス帝国と化していく歴史的背景を明らかにされた。

講演で強く印象に残ったことは、「なぜ人々はナチスを支持したのか」と問いかけて、一九五一年の西ドイツで行われた世論調査「20世紀のドイツでどの時代が一番幸せだったか」を紹介されたことである。結果は、ドイツ帝国時代45%、戦前のナチス時代42%、ワイマール時代7%、戦後2%で、その後の60年、70年の同調査結果とあまり変わっていないという。当時の若者に対しての雇用や社会参加の政策を重視し、ボランティアで個人競争を扇動し、若者の正義感を利用し、「たたかわない民主主義」を意識化させながら、ナチスを支持する国民に仕立てていった背景を検証することができた。

- 冒頭に、麻生元首相が発言した『ナチスの手口』に学べ」とは一体どんなことなのか。実は、「ナチスの手口」の詳細はあまり知られていないのではないかと、問いかけられた。続いて
- 1 現在のドイツ
  - 2 ワイマール共和国の概要
  - 3 暴力を独占できない国家
  - 4 『無力な議会』と「決められる政治」
  - 5 おわりに「なぜ人々はナチスを支持したのか」
- と、5つの柱を立てて展開された。第1次世界大戦敗戦から、不安定な国

また、最後に「政治は敵と味方にわけること」だと。都知事選の結果にも触れながら、「何が悪いのか」不透明な部分があるのにも選挙では圧勝する(不可解な)状況におかれています。日本国内で、経済的にも政治的にも社会的にも阻害されている人の意見、若者の意見を聞き、「正しい敵」を見分けていくことを大切にして平和主義と生存権ともに主張していく取り組みが、いま、重要ではないかと提起されたことに共感した。

県教委は、「教員の資

質・指導力の向上のための人材育成の在り方検討委員会」の報告を受けて、採用1年・2年・3年・5年・10年までに高知県の教員として身につけるべき到達目標「高知県の教員スタンダード」の策定をすすめています。12月に教育センターより、指標となる質問紙案に対する意見をという依頼が高教組にもあり、執行委員会でも議論をし、「指導を要する教員」など教員排除の資料とならないようになどの意見をつけたうえで、修正案を送りました。

## 高知県の教員スタンダード

高教組委員長 竹島 久美



10年までに身につけるべき到達目標として、「学級・HR経営力」、「学習指導力」、「チームマネジメント力」、「セルフマネジメント力」の4領域に分け、全部で50

項目の「〜できる」が並んでいます。「何だこれは」と思うような項目も多くありますが、セルフマネジメント力は、特に「何だこれは」です。自己管理能力と自己変革力に分けられているのですが、自己管理能力の中には、「うまくいかないことがあっても、あきらめずに前向きに対応し続けることができ」「自己のストレス解消法を見つけ、明日への活力につ

なげることができ「な」というのもあります。「大きなお世話」「かえって病気になる」という声が出たが、個人の方・生き方にあたるようなことまで強制されてはたまったものではありません。確かに、仕事をさせる側には都合がいいでしょう。勤務時間内では終わらないような大量の仕事や無理難題を押しつけても、それは自己管理ができていないからだとして仕事を側への責任に押しつけてしまうこともできるのですから。

文科省がすすめるキャリア教育の「キャリア教育を通して育てる基礎的・汎用的能力」の中にも「自己理解・自己管理能力」というのがあります。いろいろありますが、遅くまで残って仕事をしないといけないのは自分が仕事を責めている若い人たちに、「あなたのせいじゃないよ」というメッセージを発信していく必要性を私も感じています。なお、高校再編については、現在情報収集・検討中です。

## 定期総会のご案内

4月26日(土)

15:30 ~ 2014年度定期総会 (2F 会議室)

18:00 ~ 退職者を励ます会 ¥ 5000

森下 清二郎

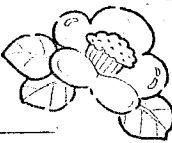
広開土太王は、四世紀末から五世紀の初めにかけてその名のごとく領土を広げていきます。まず、朝鮮半島北東部から沿海州にかけて半農半狩の生活を送っていた靺鞨と中国の東北部にいた遊牧民族である碑麗(契丹)を従え、さらに、半島の東シナ海側の百済と日本海側の森羅を勢力下におき、最後は、宿敵である後燕を打ち破ったのです。

朝鮮史雑感

②

彼は、他国の領土をわがものにしたわけではなく、それぞれの王や族長の存在を認め友好同盟の盟主として君臨した。とテレビドラマではなっています。しかし、洋の東西を問わずよくある話ですが、強力な指導者亡きあとには混乱分裂していくのです。その結果、半島は、高句麗と百済と新羅の三国の半島統一を巡る抗争の時代に入ります。(三国時代)

この時代に遺跡として有名なものが、広開土太王の碑文です。そのころに倭国と戦ったという碑文がありますが、当時の日本は、大和朝廷による日本統一の過程にあり、半島に兵力を送るなど常軌的には考えられません。この碑文は、日露戦争時に旧日本陸軍が改竄したものだとする説が有力です。私の高校時代には、半島南部に任那日本府があったと習いました。後進国が先進国に府など置けるものかや疑問に思っていました。対馬や九州北部と人や物の交流はあったにしろ、あくまで日本側が恩恵を受ける立場だったと思います。戦前の朝鮮人蔑視政策の影響が大きいと思います。三国時代の優劣は、軍事的には高句麗が強力で、中国の隋帝国の侵略を二度にわたり阻止し、隋帝国滅亡の一因ともなっています。経済的には、新羅、文化的には、百済といったところでしょうか。以下次号で。



第11回南炎忌のご案内

日時 3月8日(土)

15:00 ~ 墓前祭

\*高知市筆山・山原家墓所・除幕式

15:30 ~ しのぶ会(高知会館)



テニスクラブの活動

北原 博文

退職者が多く参加するシニア・テニスクラブは、現在春野コートと天王コートの二ヶ所で活動しています。いずれのクラブも、毎週月・水・金の午前中3時間を練習にあって、和気あいあいとラケットを振り、心地よい汗を流しています。

春野のクラブでは、夫婦で参加するペアも何組かあって、家庭とはまた一味違ったコミニケーションの場となっています。(入会希望の方は、北原までお問い合わせください。)

退職してもう2年になるが、この間高退協の活動には、ほとんど無沙汰してきた。佐川の地にあつて、農業と庭仕事に力を傾注し、たまに船釣りと、まさに自適な人生を送っていた。こんな私が、高退協のスキーツアーに参加するきっかけは、橋元陽一さんから「坂本ちゃんニセコにいかん？」とお誘いに心が動いた。

とらしいが、これが私の難儀のもとになる。松山さん曰く、「スキーは滑って楽しめ、後の写真で楽しめ、二度楽しめ」そうである。確かに、夕食後には、その日の写真を手エックして楽しんでた。また、いいお年寄り達は、(失礼)、ニセコゲレンデの隅々まで、一日中元気いっぱい滑りまくっていた。

2014 ニセコスキーツアー

坂本 昌士郎



たからである。

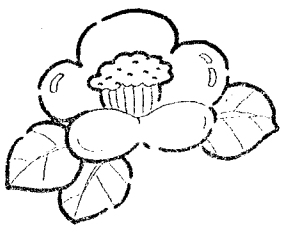
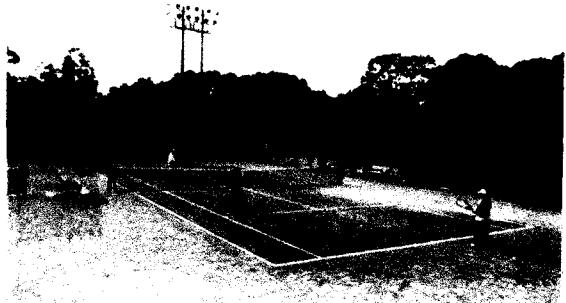
2月12日、午前7時、高知龍馬空港に参加者13名が集合し、いざ4泊5日のニセコスキーツアーへ。4日間天候に恵まれ、羊蹄山を近望しながらスキーを楽しむことができた。橋田さん曰く、「ニセコでこんな天気に恵まれたスキーは初めて」らしい。稀有なこ

「恐るべし高退協! (ウーム 悔れん。)」 私には、約10年ぶりのスキーだった。だから元気な方々についていくことに難儀した。いきなり上級コースに行き、暴れるスキー板と格闘することから、1日目が始まったのである。これが、全員がひとつのグループで滑れたことには貢献できたらしいが...

この日の私には、「スキーは、滑って難儀、後で体が痛い、2度苦しいもの」であったが、3日目にもなると、絶好調でスキーを楽しめるようになっていた。(慣れですね。)話の

- 読書会の活動
- 4月「政治学入門」 渡辺 治 著
  - 6月「1984年」 ジョージ・オーエル 著
  - 8月「天誅組の変」 船久保 藍 著
  - 10月「憐貧困大国アメリカ」 堤 未果 著
  - 12月「半島へふたたび」 蓮池 薫 著
  - 2月「母」 三浦 綾子 著

昨年末には、忘年会も計画されました。(参加を)希望の方は、小島真子までお問い合わせください。



# ほいない、おはるけ、さぼとない

横田 慧

坂本奈賀子さんと職場が一緒のとき、私の「あとについて歩いたら、方言がたくさん拾える」と言われました。そのとおり、私は授業も方言まるだしでやっていたから。ところが、生徒に方言の説明が要るようになってすっかり困ってしまいました。

私が土佐弁をよく使うのは、なにも共通語を嫌ってのことではありません。土佐弁で表現するほうが、ことの善悪や諾否のニュアンスが微妙に含まれているあたりが、好きだからです。

幼いころ、れんげ畑で友だちと飛び跳ねていると、祖父に「たつくつたら、ワヤになる」と叱られました。「たつくる」は、子どもの乱暴ぶりをやんわりとがめていますし、「ワヤになる」は、せっかくの苦労が台なしじゃあないか、という嘆きが伝わってきます。このように、方言は、状況を客観的に描くだけでなく、プラス、マイナスの評価がくっついています。

だから、私が五十一歳になって、『高知県方言辞典(土居重俊、浜田和義編)』を手にしたときは、本の重さがそのまま大きなぬくもりとなって伝わってきました。故浜田和義さんは、高退協のメンバーです。土居重俊さんには、ある年の県展の会場で、不意につかまって「水(みづ)」「静かな(しづかな)」「舵(かぢ)」

などをさんざん言われ、「あなたは、高知県から一歩もでたことがないでしょう」とただされ、私は、「大学の四年間は県外でした」と答えましたが、なにか申し訳ないことをしたようでした。

私を育ててくれた祖母が祖父に叱られて、私をかき抱き「おおの、ほいない」を連発して、祖父にいうべき言い訳を幼い私に言ったことでした。なんと、高校に進んでから、国語で「本意ない」を習って納得しました。また、お隣に戴きものを少しわけるとき、「おはるけですが」とことわりましたが、当然の義務を少ししただけのサボった人を責めるにも、「ありゃ、ほんのおはるけじゃ」と言いました。貧しくて、ひとなみに買うカネもないのを嘆いて、「さぼとない」とこぼしましたが、「さみしい」と「心もとない」が一緒になった感じです。久しく会えなかった人に、「おとどしうございました」と言いますが、数日しか間をおかないのにこれを言うのは、「会いたかった」の強い思いが含まれています。別に恋人ではなくても「一日千秋」があるのです。ある日、私の「体験的土佐弁」をリストアップしたところ、一八九一もありました。これらをだんだん使わない時代になるろうかと思うと、少し惜しいですね。

## 飲水思源



### 原発再稼働反対・特定秘密保護法廃止

### 憲法改悪反対

### 安倍内閣打倒！高知県民集会

2014年3月16日(日) 場所⇒高知市城西公園  
10:00 ~ オープニング  
10:30 ~ 11:30 集会・主催者あいさつ・1分間スピーチ etc.  
11:30 ~ デモ行進スタート  
城西公園～電車通り～中央公園

川柳



南碧抄⑥ 小澤 幸泉

人生の廻転木馬乗り遅れ  
家族写真独りの部屋に飾られる

生きてきた分は生きれぬ  
歯を磨く

泣きながら初冬の街を走り抜け

冬空へ向って伸びるビルの群れ

七十年走りつづけて駄馬  
でよい

終章を飾る言葉が見つからず

俳句



12月21日(土)

高知城周辺

合田 青幹

去来せる心御句碑冬紅葉

借景は眠る筆山亭午句碑

吉本 伸秋

口開けて声なき声や鴟の

費

走り根に生命のうねり大

冬木

小笠原 さちを

晨より晴れ渡りたる寒

気かな

穴太衆築きし反りや冬ざるる

1月18日(土)

五台山・牧野植物園

吉本 伸秋

木叩きの音閑かなり冬日

和

つんくくと木の尖るや寒

の入り

小笠原 さちを

寒中に赤肌さらす搏打の

木

介良富士へ一筋道や日脚

伸ぶ

短歌



胡蝶蘭の華やぎ

榊原忠彦

きつぱりと寂聴さんとキーン  
さん東京五輪反対と断じたり  
しよ

(旧臘二十九日夜TVにて、寂聴さんと  
ドナルド・キーンさんの「ニッポン、  
不易流行」など長時間の対談中)

借り部屋の狭きに置けど胡蝶蘭華やぎの幸に春迎へけり  
(年末、「海風短歌会」某女より頂く)

恐れたり田母神の得し六十万票、  
安倍票流れしとか 戦への道か  
(二月十一日付「朝日新聞」三頁参照)

年賀状

山本晶子

「いろいろなおことがおつくりになりました」友の賀状をうべな  
いており

「ばばも何かしなくてはと思う  
ことしきり」政治憂うる賀状多  
かりき

様々な人生ドラマ見るごとし  
年年もらう賀状重ぬれば

ふたたびの戦火許さじ

叶岡淑子

「勤評は戦争への一里塚」スロ  
ーガンには先見の明

時代錯誤の「秘密保護法」後世  
の世界史いかに記述さるるや

ふたたびの戦火許さじ 今少し  
生き信じたし人類の知を